

山口県感染症発生週報

(第46週:平成28年11月14日～11月20日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

- ・結核:第45週追加 1例(宇部)
第46週 4例(岩国、柳井、山口、宇部)

【5類感染症】

- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:第45週追加 1例(防府)
第46週 1例(周南)
- ・播種性クリプトコックス症: 1例(周南)



2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

・インフルエンザ:県全体の定点あたり報告数が流行開始の目安である1.00を上回りました。多くの地域で増加し、特に防府での増加が目立ちます。迅速検査診断結果でA型陽性が70例、B型陽性が5例、臨床診断・型不明が4例ありました。

・感染性胃腸炎:周南、萩で警報レベルが続いています。

[警報レベル:周南(2週目)、萩(4週目)]※

・流行性耳下腺炎:多くの地域で増加し、過去5年間で最も多い状況です。防府で警報レベルが続いています。

[警報レベル:防府(5週目)]※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuiho.php>

3 感染症発生動向調査における病原体検出情報

- ・インフルエンザ:インフルエンザウイルスA/H3型(検体採取週 第46週 累計5例)が検出されました。
- ・RSウイルス感染症:RSウイルス(検体採取週 第44週)が検出されました。
- ・咽頭結膜熱:アデノウイルス2型(検体採取週 第44週)が検出されました。
- ・感染性胃腸炎:ノロウイルスGⅡ.6型(検体採取週 第43週)が検出されました。
- ・無菌性髄膜炎:エコーウイルス6型(検体採取週 第43週)が検出されました。

病原体検出情報(月報)についてはHPをご覧ください。
http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2016/2016w_6.php

(2)週別発生状況

疾患名	44週	45週	46週	疾患名	44週	45週	46週
インフルエンザ	22	30	79	百日咳	0	1	1
RSウイルス感染症	80	53	59	ヘルパンギーナ	29	17	10
咽頭結膜熱	9	6	18	流行性耳下腺炎	73	57	104
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	83	98	132	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	353	511	707	流行性角結膜炎	3	2	4
水痘	13	18	22	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	13	8	7	細菌性髄膜炎	1	0	0
伝染性紅斑	10	9	14	マイコプラズマ肺炎	12	12	9
突発性発しん	25	14	23	無菌性髄膜炎	0	1	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	18	8	0	13	23	8	5	2	2	79
RSウイルス感染症	23	6	0	11	3	3	10	1	2	59
咽頭結膜熱	7	3	0	1	5	0	0	1	1	18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	22	1	3	7	1	86	2	1	9	132
感染性胃腸炎	49	83	4	316	20	81	89	11	54	707
水痘	0	4	0	9	1	3	2	3	0	22
手足口病	2	2	0	2	1	0	0	0	0	7
伝染性紅斑	1	5	0	1	2	5	0	0	0	14
突発性発しん	6	1	0	5	4	4	1	1	1	23
百日咳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
ヘルパンギーナ	7	0	0	0	1	0	2	0	0	10
流行性耳下腺炎	3	2	6	16	29	7	37	0	4	104
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	2	0	1	0	0	0	0	1	0	4
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	0	2	1	2	1	2	0	9
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0